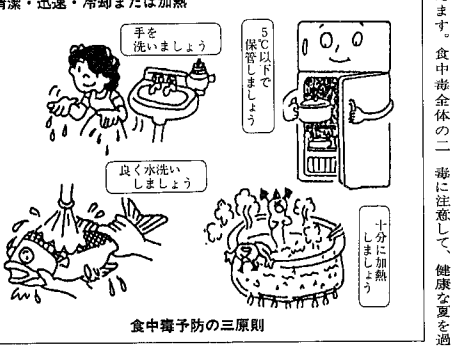
夏は食中毒にご用心
調理には十分注意を

これから、一年のうち食中毒が一番多く発生する季節を迎えます。食中毒全体の二〇%が家庭で発生しているという結果が出ています。食中毒に注意して、健康な夏を過ごしましょう。



食中毒予防の三原則

食中毒とは

食中毒とは食品を飲食して起こる健康障害で、症状は下痢、腹痛、吐き気などです。普通飲食後六～八時間、長いもので二～三日後に症状が出て、最悪の場合には死に至るケースもあります。ちなみに県内では、昨年一年で千三百人余りの患者が出ました。

これを引き起こす菌の大きさは約一～五ミクロンで、目に見えません。菌は発育条件が良いと二十分ごとに一個が二個、二個が四個と増えていき、食中毒を起こす菌数になります。菌が増えても色や臭い、味などは変わりなく外見だけでは判断できません。主な食中毒菌は、海の魚や貝についている腸炎ビブリオ、肉や卵についているサルモネラ、手の傷などについている黄色ブドウ球菌などで、食中毒菌の御三家といわれています。

食中毒は防げます

食中毒を防ぐには、第一に「食品に菌をつけないこと」です。そのために料理の材料・器具など、洗えるものは水で洗ってください。特に夏場の魚介類についている腸炎ビブリオは真水に弱いので良く洗うことです。第二に「良く熱を通して菌を殺してしまう」。第三は「菌が増えないようする」です。細菌の多くは五度C以下になると増えませんので、冷蔵庫を活用するのも効果的ですが、なによりも調理後は早く食べることが大切です。

とにかく食中毒を防ぐのは皆さんの注意と気配りが必要です。食中毒の不安のない夏を送りましょう。

問い合わせ　生活衛生課（☎内線2713番）、東・西保健所へ

健康百ナビ

海外交流とワクチン

最近のように交通機関が高速になり、人や物の交流が盛んになると、国内では存在しなかった病気までが輸入されるようになりました。

ワクチンが未完成であったり、国内で製造されていなかったりして、海外のすべての病気に対して予防を行うことは不可能ですが、帰国してから家族や他人に伝染しては困りますので、実施可能な範囲で予防接種を受ける必要があります。

予防接種は一回で済むものや、四週間隔で二回であったり、他種との間隔が一週または四週必要な場合がありますので、目的の抗体が完成するには数カ月を要することもあります。もちろん、旅行中は食事、水、氷、虫、外傷などに注意することが大切です。

出発寸前に来院される方が多いので、旅行計画の時に相談されることをお勧めします。

（市医師会）

在宅重度障害の人へ
給付物品に5品目追加

市では、これまで在宅重度障害者が日常生活をより快適に送れるように、さまざまな生活用具の給付を行っていますが、七月一日からさらに給付物品を追加しました。新たに給付物品となったのは、携帯用会話補助装置、聴覚障害者用通信装置、ネプライザー（吸入器）、盲人用体重計、点字図書の五品目です。

点字図書を除く四品目については、それぞれ対象となる人へ基準額内で給付し、前年の所得税額などに応じてその一部を市が負担します‖表‖。

点字図書については、所得制限はなく、点字図書と活字図書の差額を全額負担します。ただし、給付の対象となる点は、受話音量を普通の電話の除き、給付対象者一人につき年間六タイトル、または二十四巻まで（辞書などの一括して購入しなければならないものは除く）。

また、これまでの給付物品に含まれていた特殊寝台・ワードプロセッサーの二品目についても基準額を改正します。特殊寝台は七万百円から十五万九千二百円、ワードプロセッサーは四万一千二百円から十一万八千五百円とそれぞれ上限を引き上げます。

約十八倍まで上げることができ、さらに受話器を取らないまま話ができるなどの機能がついています。貸与の対象となるのは、上肢不自由二級以上の人、聴覚障害者の人、または所得税が非課税で障害者のみ世帯かこれに準ずる世帯です。

問い合わせ　障害福祉課（☎内線2624番）へ

特殊機能付電話貸与します

市では特殊機能付電話の貸与を行っています。この電話に含まれていた特殊寝台・

表　追加給付物品の基準額

種類	基準額(円)	
携帯用会話補助装置	98,800	対象など詳しくは障害福祉課へ
聴覚障害者用通話装置	148,000	
ネプライザー（吸入器）	40,000	
盲人用体重計	26,000	

公園愛護活動
功労者と団体を表彰

市公園愛護連絡協議会は六月三十日に、公園愛護に優れた活動をした九人と七団体を表彰しました。また、十年以上にわたって公園愛護活動に多大な功労のあった五人と五団体を市長表彰しました。

表彰を受けた人・団体は次のとおりです。（敬称略）

藤基平（横尾）

◎市公園愛護連絡協議会
個人の部　池田九之吉（船江町二）、渋谷六郎（物見山一）、松木喜八郎（姥ケ山二）、江崎巳四二（姥ケ山二）、小林豊作（紫竹七）、伊沢久三（網川原二）、今井儀三郎（天野三）、青木省一郎（関屋堀割町）、斎

団体の部　山の下末広自治会、小金台町内会、姥ケ山南自治会、笹口東一丁目自治会、南出来島自治会、信濃町二区自治会、中野小屋第六明和会

◎市長表彰
個人の部　宮林正俊（関屋松波町一）、佐藤要次郎（太平二）、坂井東市（太平三）、平田イチ（古町通十二）、長谷川力（松海が丘二）

団体の部　山の下町東町内会、物見山北新会、京王自治会、親和自治会、信濃町一丁目自治会

市川房枝生誕一〇〇年記念展
準備調査を実施

女性センターでは、九月十三日から二十日まで、婦人参政権運動に生涯をささげた市川房枝の信条と行動を資料や遺品で紹介する、生誕百年記念展を開催します。

展示にさきがけて、新潟での同氏の足跡や婦選運動についての調査を行います。資料をお持ちの人はどうぞご連絡ください。

調査期間　七月六日～二十日
連絡先　女性センター（万代市民会館内☎2461771）へ

園芸センター周辺道路で交通規制

本紙6月28日号掲載の規制図で誤りがありました。下図のとおり訂正します。

問い合わせ　園芸センターへ

全国ろうあ者体育大会
大会要員を募集

9月9日～13日まで新潟市を会場に全国ろうあ者体育大会が開催されます。実行委員会では、運営を手伝っていただく大会要員を募集しています。

内容　受付、記録、運搬、救護、ほか
問い合わせ　実行委員会（☎283－8086）へ

講演　くらしの中の医療

日時　7月19日午後1時～3時
会場　ホテルアクアピア新潟
講師　医師・早川一光さん
参加費　1,500円
問い合わせ　県作業療法士会・弦巻さん（こばり病院内☎232－0111）へ

福祉機器くふうコンテスト

高齢者や障害者を対象とした便利で使いやすい生活介護用品、利用のくふうの仕方などを募集中です。

締め切り　7月15日
問い合わせ　県高齢者組合相談センター（☎223－4165）へ

講演　植物バイオの最先端

日時　7月21日午後1時半～3時半
会場　ホテル新潟
内容　「植物バイオサイエンスの現状と将来」京大教授・山田康之さん、ほか
問い合わせ　富田さん（新潟薬科大学内☎269－3190）へ

貧血予防の生活と食事講習会

日時　7月20日午前10時～午後2時
会場　東保健所
内容　医師の話、調理実習と試食
参加費　300円　定員　先着30人
申し込み　電話で会場へ

乳がんの自己検査法講習会

日時　7月17日午前10時～正午
会場　坂井輪地区保健センター
定員　先着30人　申し込み　電話で会場へ

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
7・6	新潟食品工業団地　大阪屋(江口)	午前10時～午後零時半
	新潟食品工業団地　一正薄鉢(江口)	午後1時半～3時半
7・7	新潟鉄工所大山工場(牧島1)	午前9時～11時半
	新潟鉄工所油船工場(入船町4)	午後1時～4時
7・9	函友会歯科技術専門学校(寿町3)	午前9時～午後4時
7・12	とやのショッピングセンター(堀之内南)	午前10時～午後4時
7・14	新潟通信機㈱(上所中3)	午前9時～11時半
	こばり病院(小針3)	午後1時半～4時
7・15	佐渡汽船㈱(万代島)	午前9時～11時半
	佐見鉛鉢㈱(下場)	午後1時半～4時
毎日（火曜除く）	市町献血ルーム	午前10時～午後1時
	成分献血の受付は午後4時半まで	午後2時～5時半
毎日（水曜除く）	成分献血	午前9時～正午
	赤十字血液センター(関屋下川原町1)	午後1時～4時

※「ゆうあい号」は正午から午後1時まで受付を休みます

育児講習会

持ち物　母子健康手帳

月日	会場	対象	受付時間	申し込み
7・14	鳥屋野地区保健センター	6～7カ月の第1子と母親20組	午後1時～1時15分	電話で会場へ
7・15	豊野木地区保健センター	4年2・4月生まれの乳児と母親	午後1時15分～1時半	当日会場へ

子どもの食事講習会

日時　7月15日午前10時～午後零時半
会場　東保健所
対象　1～3歳児の母親または保育者
内容　暑さに負けない食事
持ち物　母子健康手帳、ほか
参加費　300円　定員　先着30人
申し込み　電話で会場へ

子どものためのヘルシークッキング

日時　7月16日午前10時～午後零時半
会場　北地区公民館
内容　ストレッチ、調理実習と試食、ほか
参加費　300円　定員　先着30人
申し込み　電話で東保健所へ

思春期の子どもを持つ親のセミナー

月日	会場	時間
7/16・30	西保健所	午後1時半～4時（2回コース）
7/25.8/6	坂井輪地区保健センター	

内容　思春期の子どもとどうつきあうか、思春期の性、相談実例
定員　各50人　申し込み　電話で西保健所へ

保健婦による健康相談

地区	月日	会場	時間
山の下	7・7	※中地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時
曽野木	7・8	曽野木地区保健センター	
中野小屋	7・9	中野小屋連絡所	
南浜	7・9	老人憩いの家・しあわせ荘	午後1時半～3時
大江山	7・9	老人憩いの家・大江山荘	
関屋・中央	7・7	※西保健所	
内野	7・8	五十嵐二の町公民館	

※印は栄養士による相談あり

成人病食事相談

基本健康診査の検査結果などのある人はお持ちください

月日	会場	時間	申し込み
7/16	東保健所	午前9時～11時	電話で会場へ
7/14・28	西保健所		

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した子どもの母親または保育者　持ち物　母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
7・23	西保健所	午後1時半～3時半	電話で会場へ
7・17	坂井輪地区保健センター		
7・23	北地区保健センター		
7・28	鳥屋野地区保健センター		